

各位

上場会社名 株式会社 SANKYO  
 代表者 代表取締役社長 澤井 明彦  
 (コード番号 6417)  
 問合せ先責任者 取締役専務執行役員 筒井 公久  
 (TEL 03-5778-7773)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成20年5月12日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成21年3月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	132,000	33,000	35,000	21,000	215.87
今回発表予想(B)	112,000	23,000	25,000	15,000	155.80
増減額(B-A)	△20,000	△10,000	△10,000	△6,000	――
増減率(%)	△15.2	△30.3	△28.6	△28.6	――
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成20年3月期第2四半期)	104,901	24,887	26,668	16,270	166.99

平成21年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	300,000	82,000	85,000	51,000	524.26
今回発表予想(B)	277,000	71,000	76,000	46,000	477.77
増減額(B-A)	△23,000	△11,000	△9,000	△5,000	――
増減率(%)	△7.7	△13.4	△10.6	△9.8	――
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	280,511	72,294	75,770	45,672	468.78

平成21年3月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	116,000	30,000	32,000	19,000	194.94
今回発表予想(B)	94,000	19,000	22,000	13,500	139.95
増減額(B-A)	△22,000	△11,000	△10,000	△5,500	――
増減率(%)	△19.0	△36.7	△31.3	△29.0	――
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成20年3月期第2四半期)	96,722	23,620	25,693	15,857	162.69

平成21年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	260,000	72,000	74,000	45,000	461.69
今回発表予想(B)	236,000	61,000	65,000	40,000	414.66
増減額(B-A)	△24,000	△11,000	△9,000	△5,000	――
増減率(%)	△9.2	△15.3	△12.2	△11.1	――
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	252,478	66,564	69,965	42,344	434.43

### 修正の理由

当社グループが当第1四半期に投入したパチンコ機、パチスロ機の販売は概ね好調に推移しました。しかしながら、第2四半期に投入したSANKYOブランドのパチンコ機「フィーバー大夏祭り」が、TVCMなどのプロモーション効果を販売面で十分に生かすことができず、販売計画を大きく下回る結果となり、パチンコ機関連事業につきましては、当初予想の達成が困難な状況となっております。

一方、パチスロ機関連事業におきましては、現在販売活動中のBISTYブランドのパチスロ機「新世紀エヴァンゲリオン 約束の時」が大

きな反響を集め、当初予想を大幅に上回る受注となっておりますが、パチンコ機関連事業の計画未達を補うまでには至らないと判断し、連結・個別ともに第2四半期累計期間および通期の業績予想を修正いたします。

この結果、通期におけるパチンコ機の予想販売台数は850千台から753千台、パチスロ機の予想販売台数は100千台から151千台となります。また、前述のパチンコ機「フィーバー大夏祭り」に対する市場人気は良好に推移しており、当社ならびに当社商品は、従来通り一定の信頼・評価をいただいているものと捉え、第3・第4四半期につきましては、当初計画を大幅に変更することなく上記の売上高、利益を確保してまいり所存です。

なお、当期の配当につきましては、当初予想の1株当たり年間配当金150円(第2四半期末配当金75円、期末配当金75円)を変更する予定はございません。

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上